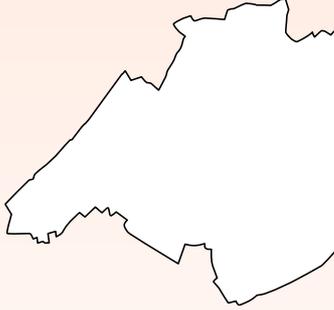


# 地域とつながる

## シリーズ②



普通の暮らしの中で、さまざまな人がともに生活をしています。  
 あなたにとって“ふくしのまち”とは、どのようなまちですか。  
 ほんの少しの想いや行動が、  
 ふだんのくらしのしあわせをつくれます。  
 地域とつながるヒントとなりますように。

# ふくしのまち

社協だより

No.130

H28.11.1

ふれあいネットワーク

社会福祉法人 鶴ヶ島市社会福祉協議会

## 触れてみよう！ 鶴ヶ島での暮らし



地域では、子どもや高齢者、障がい者、さまざまな人がともに暮らしています。  
 今回は、市内でいきいきと生活を送る障がいのある方の暮らしに触れてみます。



鶴ヶ島市障害者支援ネットワーク協議会 防災訓練参加



officeHIRUGAO 就労に向けた訓練

毎週金曜日には、鶴ヶ島市役所1階ロビーにて各作業所商品(パン・野菜・小物等)の販売を行っています。  
 ぜひ、お気軽にお越しください。

障がいのある方は、それぞれの希望する暮らしに合わせ、施設や作業所に通い、生活を送られています。そこでは、地域で生活を送るための準備を行ったり、一般企業での就労に向け必要な訓練の実施等を行っています。また、作業所商品の販売や行事への参加を通し、地域との交流をはかっています。2ページでは、障がい者の身体能力や生活能力の向上等を目的とする鶴ヶ島市立障害者生活介護施設いきいちごについてご紹介します。



手前:すまいるはうす 奥:こすもす作業所



パン工房カウベル



社会福祉協議会の  
**ホームページをご覧ください。**

社会福祉協議会の業務内容やボランティア・市民活動の情報など掲載しています。 **鶴ヶ島 社協** で **検索**

この「社協だより」は、共同募金配分金により作成しています。

社協だよりは、目の不自由な障がい者の方々に、点字版・デイジー版を発行しております。  
 ご希望の方は、社会福祉協議会までご連絡ください。  
 (協力:鶴ヶ島市点字サークル「アイ」、鶴ヶ島音訳ボランティアサークル「せせらぎ」、デイジー鶴ヶ島)



鶴ヶ島市立 障害者地域活動支援センター きいちごが

# 鶴ヶ島市立 障害者生活介護施設 きいちごとして 再スタートしました！

きいちごは、重度の心身障がい者の方々が、生まれ育った鶴ヶ島で地域の方々とふれ合いながら暮らしていくために、授産活動と社会参加の場として、平成元年に設立されました。開設当初は、20代の利用者が中心でしたが、今では30代後半～50代の利用

者が中心となっています。

平成26年度からは、鶴ヶ島市社会福祉協議会が協同運営に加わり、今年度、将来の利用者の重度化や高齢化にも対応できる生活介護事業へ移行しました。



## きいちごの一日

9:00 開所

### 生活介護施設って？

日中通所された利用者の方々に、日常生活上の支援、創作的活動、生産活動の機会を提供し、身体能力や生活能力の向上のために必要な援助を行う施設です。



9:45 朝の会・体操

### どのような方が利用しているの？

10代～50代の16名の方々が利用されています。皆さん個性豊かに元気に毎日を過ごされています。

なかには日常的に医療ケアを必要とされる方もいらっしゃるため、看護師が常駐しています。



アロママッサージ

10:00 活動①

### どんな活動をしているの？

鶴ヶ島市内各所では、資源回収作業を行っています。また、毎週木曜日12時から、市役所1階ロビーにて有機・無農薬野菜の販売も行っています。このほかにも、スポーツ活動、アート活動など、さまざまな余暇活動もあります。



スポーツ活動

11:00 活動②

11:45 昼食・昼休み

13:45 活動③

14:45 帰りの会



資源回収作業



有機・無農薬野菜の販売



アート活動

※ご希望に応じて朝夕の送迎を行っています。

# 地域支え合いの仕組みボランティア養成講座報告

8月31日から7講座8回にわたって開催された、地域支え合いの仕組みボランティア養成講座は多くの方に参加をいただきました。

今回の連続講座は埼玉県で支援している「地域支え合いの仕組み」を活性化するため、ボランティア養成講座として鶴ヶ島市や各地域支え合い協議会の協力により実施しました。

生活支援を行うために必要となる掃除やコミュニケーション技術などを学ぶ講習会形式の講座と、在宅医療や認知症など対象者のことを学ぶ講演会形式の講座を連続講座として実施しました。

## 講演会形式の講座



**第一回**  
1%の科学と、99%の思いやり  
～寄り添い、支える在宅医療～  
講師 丸木記念福祉メディカルセンター 病院長補佐 齋木 実氏



**第二回**  
住み慣れた我が家で自分らしく  
～在宅医療のすがた～  
講師 坂戸鶴ヶ島医師会在宅医療相談室 清野 恵理子氏



**第六回**  
先生、これって認知症でしょうか？  
講師 たちかわ脳神経外科クリニック 立川 太一氏

## 講習会形式の講座



**第三回**  
掃除のコツとその方法を学ぶ  
講師 ぐらしやすく 高麗 朋子氏



**第四回**  
車いすの操作方法とその対応  
講師 鶴ヶ島市福祉教育・ボランティア体験学習推進員 ういす・共に。のみなさん

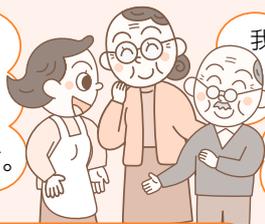


**第五回**  
人と向き合うときに必要なこと  
講師 立正大学社会福祉学部教授 保正 友子氏

**第七、八回**  
生活支援者のための調理実習「限られた食材で工夫の調理」  
講師 埼玉大学教育学部教授 河村 美穂氏

## 感想

私には何ができるのかまだわかりませんが、これからは地域で何かできればと思っています。



我が家にあった看取りをしっかりと選択していきたい。

車いすに乗っている人の気持ちがわかりました。

家事をしていてわかっているつもりではあったが、目からうろこがいっぱいありました。

認知症のチェック項目、予防の項目など、とても参考になりました。

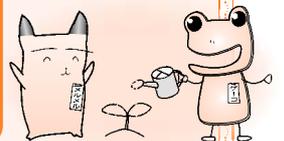
## 鶴ヶ島版地域支え合いの仕組み！「助け合い隊」

鶴ヶ島市では、小学校区を基本にした地域支え合い協議会の事業として、助け合い隊を現在、4地区で実施しています。

高齢者等がボランティアとして、ちょっとした困りごとがある高齢者等の生活支援を行い、その謝礼を地域商品券で受け取り、高齢者の日常生活の安心確保、元気な高齢者の介護予防、地域経済の活性化の一石三鳥の効果がある仕組みです。埼玉県では、この仕組みが県内各地に広がるよう支援しています。



みなさんもボランティアとして活躍してみませんか？



○地域支え合いの仕組みについて、詳しくは「埼玉県」「地域支え合いの仕組み」で検索してください。  
○鶴ヶ島市の地域支え合い協議会について、詳しくは「鶴ヶ島」「地域支え合い協議会」で検索してください。

# 共同募金運動がはじまりました！

## みなさまのご協力をお願いします

10月1日から3月31日までの6か月間にわたり、全国一斉に「赤い羽根共同募金運動」が行われています。今年、共同募金運動は全国的に70回目を迎えます。鶴ヶ島市内でも「赤い羽根共同募金運動」が10月1日から行われ、12月1日からは「地域歳末たすけあい募金」も始まります。

みなさまの温かいお気持ちが地域に届けられるよう、今年度もご理解とご協力をお願いいたします。



愛ちゃんと希望くん  
©中央共同募金会

## 自分の町を良くするしくみ 赤い羽根共同募金の仕組み



①福祉のニーズを把握して助成計画をつくる



②募金をする



③地域に配分される  
地域配分(市町村社会福祉協議会)  
広域配分(県内社会福祉施設団体)



④自分の町がよくなる



## 助成の計画を立てる

埼玉県共同募金会に寄せられた助成要望をもとに、市町村ごとに目標額が定められます。

今年の目標額 (埼玉県) 10億6,799万5,000円 (鶴ヶ島市) 922万8,000円



## 募金をする

募金をする人、集める人。たくさんの人のやさしさが、共同募金を支えています。

### 募金活動の様子



### ■写真掲載団体(敬称略)

(左上から) 鶴ヶ島市社会福祉協議会役職員、鶴ヶ島第二小学校福祉委員会、鶴ヶ島市赤十字奉仕団、栄小学校福祉委員会、ボーイスカウト鶴ヶ島第一団、鶴ヶ島市民生委員・児童委員連合協議会、西中学校福祉委員会

### ■上記以外の街頭募金協力団体・店舗(平成28年10月12日現在)(順不同、敬称略)

平成会、東武東上線鶴ヶ島駅、東武東上線若葉駅、東武東上線坂戸駅、ワカバウォーク、ベイシア鶴ヶ島店、カインズ鶴ヶ島店、ベルクすねおり店、いなげや鶴ヶ島店、ヤオコー鶴ヶ島店



## 地域に配分される

埼玉県共同募金会に寄せられた募金は、下記のとおり配分されます。

- 地域配分 市町村社会福祉協議会等、身近な福祉への活用
- 広域配分 県内社会福祉施設・団体等、県全体の福祉の向上に活用



## 身近な地域が笑顔であふれる

社会福祉協議会へ配分された募金は、次の事業に活用しています。

### 地域配分

#### 赤い羽根共同募金

みなさまのご協力のもと集められた募金は、地域配分として下記のとおり市社協に配分され、身近な地域福祉の充実のため活用されています。

福祉教育・体験学習  
推進校等指定事業の  
ために

450,000円



新町小学校福祉教育

ふれあい・いきいき  
サロン推進事業のた  
めに

310,000円



ふれあいサロンすねおり

このほかにも、

小地域活動推進助成事業（400,000円）、ボランティア・市民活動団体支援事業（300,000円）、金婚を祝う事業（200,000円）、困窮者支援事業（157,000円）、地域福祉推進研修会（35,000円）、ホームページ運営事業（64,000円）、社協だより発行事業（183,000円）を、助成計画のもと実施しています。

#### 地域歳末たすけあい募金

毎年12月にご協力をお願いしている地域歳末たすけあい募金は、新たな年を迎える時期に、援助や支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう、地域のみなさまの参加や理解を得ながら進めています。

#### 歳末たすけあいのために

歳末援護事業	(1,536,000円)
社協だより発行事業	(360,000円)
金婚を祝う事業	(170,000円)

## 災害義援金

埼玉県共同募金会を通じて、被災された方々を支援することを目的に義援金を募集しております。被災されたみなさまに、心よりお見舞い申し上げます。

ご協力ありがとうございました。

◎平成28年8月20日からの大雨（台風9・10・11号等）災害義援金 …………… 2,862円

引き続き、義援金を募集しております。

みなさまのあたたかいご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

◎平成28年度熊本地震義援金（受付期間：平成29年3月31日（金）まで）

（順不同・敬称略）

(株)郡慶	38,462円	鶴ヶ島市立西中学校	7,531円
歌声サロン「風輪の会」	10,186円	たから整骨院	33,443円
白百合幼稚園保護者一同	5,541円	わかば風の会	10,004円
白百合幼稚園職員一同	46,500円	義援金箱	25,102円
笹久保さくら保育園保護者一同	6,403円		

（平成28年6月1日～平成28年9月30日）

# 彩の国ボランティア体験プログラム2016

踏み出せました!!

はじめの一步

保育体験や介護体験など16種類のボランティア体験プログラムに138人が参加しました。ボランティア体験がはじめの一步となる参加者も多いのですが、今夏は、将来の職業を考える一步となった参加者も多かったようです。



手話体験

～聞こえない人と手話を使った交流～

1才の子と接するという機会はあまりないので、対応に困ることもありました。思っていたよりも子ども達が自分でできることも多く、見守ってあげるといふことの大切さを学ぶことができました。将来、幼稚園教諭になりたいので、とても良い経験になりました。(高校生)

## 参加者の声



利用者の方に名前も覚えてもらいました。私も利用者の方を名前で呼ぶと、とても喜んでもらえました。今回のボランティア体験で、将来は介護の仕事に携わりたいと思いました。(高校生)

ご協力いただきました団体・社会福祉施設の職員のみなさま、この場をお借りして厚くお礼申し上げます。

## 鶴ヶ島市生活サポートセンター

鶴ヶ島市生活サポートセンターがどのような支援をしているのか、ご紹介します。

センターでは、鶴ヶ島市から受託し、障がいのある方や生活困窮状態にある方の相談支援を実施しています。経済的な問題や人間関係に関する相談、日中活動や就労に関する相談などを受け、相談の対象になる方や相談に来ていただいた方と解決に向けた方法を一緒に考えています。

### 第2回 障がいのある方の住みよい環境づくり

障がいがある方が地域の中で生活していくには、ご本人やご家族の努力や専門職による支援だけではなく、地域の中での見守り、福祉サービスやバリアフリー化などの環境整備など、社会全体によるサポートが必要です。鶴ヶ島市では障がいがある方が地域で暮らしていく中で生じるさまざまな課題を検討する場として鶴ヶ島市障害者支援協議会が設置され、福祉分野だけではなく様々な分野の方々に参画いただき、検討が進められています。

これからもみなさまのご協力をいただき、障がいのある方にとっても住みよい地域にしていけることにご協力をお願いします。

開所時間 午前8時30分～午後5時15分

問合せ 電話 049-277-4116

開所日 月曜日～金曜日

FAX 049-277-4117

(土日・祝日・年末年始はお休みです)

## ハートホール若葉

お花と生演奏で

心「愛」を伝えたい...

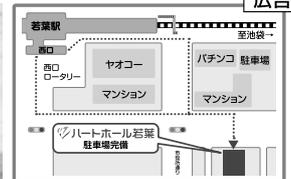
家族葬

スタッフ募集中!!  
お問い合わせください

事前相談 ホール見学受付中!!

「若葉」3分  
駅西口徒歩

ハートホール若葉 検索



埼玉県鶴ヶ島市上広谷793-51  
TEL 049-279-3100

広告

運営会社 葬儀・式場・仏壇 株式会社 三愛メモリアル

鶴ヶ島市社会福祉協議会 葬祭事業指定受託会社  
埼玉県鶴ヶ島市脚折町2-17-17 TEL049-279-6888



# 金婚式を迎えるご夫婦をお祝いします

お知らせ  
コーナー

結婚50年（金婚式）を迎えるご夫婦を、お祝いいたします。対象となるご夫婦は、戸籍などで婚姻年月日を確認のうえ、社会福祉協議会へお申込みください。

対 象	婚姻年月日が昭和41年 4月 1日から昭和42年 3月31日までのご夫婦 または、過去に表彰を受けていないご夫婦	受付期間	平成29年 1月11日(水) まで
申込方法	婚姻日のわかるものをご持参ください。	申込み・問合せ	社会福祉協議会（市役所 6階） 電話 049-271-6011

※詳細は 1月の市広報に掲載します。



## 鶴ヶ島視覚障害者の会アイネット

### 視覚障害者のための パソコン体験講座

日時 11月19日(土)・20日(日) 午前10時～午後 4時  
会場 就労継続支援事業所「すまいるはうす」  
内容 音声読み上げソフトを用いて、パソコンの基本操作・ワープロ・メール・ホームページなどの体験  
申込み・問合せ アイネット 宇佐美まで  
電話 049-285-5439  
11月 7日(月)から11月17日(木)まで申込み可能  
対象者 視覚障害者（※一般の方も参加できます）  
定 員 10名  
参加費 無料

## 社会福祉協議会 講演会

### 「差別と偏見のない未来へ ～ハンセン病とともに生きて～」

日時 12月 4日(日) 午前10時30分～12時  
会場 女性センター  
講師 国立ハンセン病資料館運営委員・ハンセン病当事者 平沢保治氏  
申込み・問合せ 社会福祉協議会まで 電話 049-271-6011  
11月 7日(月)より受付開始  
定員 40名(申込み順)  
参加費 無料(販売は有料です)  
当日は、女性センターで「第4回障がい者交流フェスティバル with 雅市」を開催しています(午前10時～午後 4時)。講演会のほかにも手作り雑貨の販売や、ダンスの発表等も行っていきます。

## 社会福祉協議会 手話通訳者派遣事業

### 年末年始のお知らせ

平成28年12月29日(木)から平成29年 1月 3日(火)までの 6日間、受付業務はお休みとなります。この期間中に手話通訳を利用したい方は、12月16日(金)までにお申し込みください。  
年末年始の手話通訳の依頼について、何かご不明な点等ありましたら、担当までご連絡ください。

問合せ  
鶴ヶ島市社会福祉協議会  
手話通訳者事業担当  
F A X 049-271-6277  
電 話 049-271-6278

ワンポイント  
手話  
「冬・寒い」

胸の前で手を握り、  
手と腕を小刻みに  
震わせます。



## 鶴ヶ島市立障害者生活介護施設「きいちご」 職員募集のお知らせ

### ●生活支援員（非常勤）

内容 障がいのある方の日常生活全般の介助  
時給 870円～※勤務条件、取得資格等により判断  
勤務 月曜日～金曜日のうち週 3～5日※応相談  
時間 ①シフト制 午前 8時30分～午後 4時30分のうち 6時間程度  
②フルタイム 午前 8時15分～午後 5時15分  
待遇 交通費、社会保険、雇用保険あり  
採用方法 書類選考及び面接  
電話連絡の上、履歴書、資格証明(写し)を提出してください。

問合せ・提出先：8 ページ窓口一覧「きいちご」まで

### ●生活支援員（常勤）

内容 障がい者生活介護施設における生活支援員  
資格 普通自動車運転免許（A T 限定可）、32歳迄（長期勤続によるキャリア形成を図るため）  
月給 182,710円～201,630円 勤務 月曜日～金曜日  
時間 午前 8時30分～午後 5時15分  
待遇 賞与年 2 回、各社会保険完備、退職金制度あり、交通費支給、車通勤可  
採用日 平成29年 4月 1日  
採用方法 書類選考及び筆記試験（11月25日(金)）、面接（別途連絡）試験要項（採用地にて配布）を取得の上、所定の様式を提出してください。

葬儀に関する悩みや不安はございませんか？

# 事前相談で

## 後悔のないお葬式を。

# 心温まる 家族葬

お手伝いします。

資料請求で  
5,000円割引  
お葬式に関する  
資料をお送りします！

鶴ヶ島市社会福祉協議会 葬祭事業指定受託葬儀社 広告

心の絆を大切に 家族葬の **さいれい**

火葬式・直葬 プラン **160,000**円税別

家族葬シンプルプラン **250,000**円税別

鶴ヶ島市脚折町5-26-3  
株式会社 彩礼

24 時間  
365 日受付

0120-689-111

# 歳末援護事業のお知らせ

地域歳末たすけあい  
運動テーマ  
「地域から  
孤立をなくす」

お知らせ  
コーナー

この事業は、地域歳末たすけあい運動で寄せられた募金から支援を必要とする方(世帯)に、明るいお正月を迎えられるよう支援する事業です。地域の民生委員のご協力のもと、歳末訪問活動も兼ねて実施しております。申請がない場合には、援護品をお渡しできませんのでご注意ください。

## 対象者

(1) **低所得(住民税非課税)の世帯のうち、市内に住所があり、次のいずれかに該当する方と同居している世帯(生活保護世帯は対象外)**

- ① 75歳以上の方
- ② 身体障害者手帳1級もしくは2級を所持する方
- ③ 療育手帳(みどりの手帳)AもしくはAを所持する方
- ④ 精神障害者保健福祉手帳1級を所持する方
- ⑤ 生活保護世帯に準じた低所得の世帯で、小・中学生のいる世帯(準要保護世帯)

(2) **児童扶養手当全部支給世帯**

## 内容

### お米券

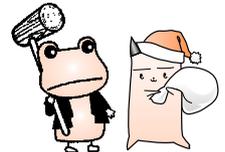
世帯構成員3人までは**2,600円相当**、4人以上は**5,200円相当**  
※募金額や申請数により、金額の変更があります。

## 申請方法

申請書に必要な事項を記入し、対象者であることが分かる書類(認定通知や手帳の写し等)を添えて、社会福祉協議会や各市民センター、老人福祉センター、若葉駅前出張所のいずれかに提出してください。  
申請書は、市内各公共施設、社会福祉協議会にあります。

## 申請期限

**平成28年12月2日(金)(必着)**  
なお、12月13日(火)以降に地域の民生委員がお届けします。



問合せ 鶴ヶ島市社会福祉協議会 〒350-2217 鶴ヶ島市三ツ木16-1(市庁舎6階)  
電話 049-271-6011 FAX 049-287-0557

あたたかい善意、ありがとうございました。  
(社会福祉協議会への寄附)

お寄せいただきました善意は、社会福祉事業に活用させていただきます。(順不同、敬称略)

ふる里民謡会	15,860円
南チャリティーカラオケ歌謡祭	10,020円
埼玉県書店商業組合鶴ヶ島支部	50,000円
埼玉県立鶴ヶ島清風高等学校PTA	10,000円
富士見ゴルフクラブ	8,367円
志村会	8,600円
緑の会	10,000円
鶴ヶ島サマーカーニバル実行委員会	20,000円
映画「日本と原発4年後」上映実行委員会	20,000円
工藤樞太郎 ブルーレイディスクプレイヤー、スピーカー	
その他、匿名にて3名の方から寄附金を頂きました。 (平成28年6月1日～平成28年9月30日)	

## 窓口一覧

■ **鶴ヶ島市社会福祉協議会 事務局**  
〒350-2217 鶴ヶ島市三ツ木16-1(市庁舎6階)  
(月曜日～金曜日 午前9時～午後5時15分)  
電話 049-271-6011(代表)  
FAX 049-287-0557

● **権利擁護支援センター** 電話 049-277-3317  
● **障害者相談支援事業所**

● **鶴ヶ島市生活サポートセンター**  
電話 049-277-4116 FAX 049-277-4117

■ **鶴ヶ島市立障害者生活介護施設「きいちご」**  
(月曜日～金曜日 午前9時～午後5時15分)  
〒350-2217 鶴ヶ島市三ツ木935-1 **FAX番号が変更になりました!**  
電話 049-287-7456 FAX 049-298-3241

